

ダイワ米国株主還元株 ツインαプレミアム (毎月分配型／年2回決算型)

運用報告書(全体版)

毎月分配型

第107期 (決算日 2024年11月18日)
第108期 (決算日 2024年12月18日)
第109期 (決算日 2025年1月20日)
第110期 (決算日 2025年2月18日)
第111期 (決算日 2025年3月18日)
第112期 (決算日 2025年4月18日)
年2回決算型 第19期 (決算日 2025年4月18日)
(作成対象期間 2024年10月19日～2025年4月18日)

年2回決算型
(作成対象期間 2024年10月19日～2025年4月18日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2015年10月20日～2025年10月17日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBS(CAY)USトータル・イールド・ファンド(USDカバードコール・クラス)」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、継続的に株主還元を行なう米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨のカバードコール戦略を組み合わせることで、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2709>
<2710>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI米国指数 (税引後配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
83期末(2022年11月18日)	5,279	80	1.7	24,826	1.1	140.29	△ 5.8	—	98.5	865
84期末(2022年12月19日)	5,078	80	△ 2.3	23,532	△ 5.2	136.22	△ 2.9	—	98.4	821
85期末(2023年1月18日)	4,897	80	△ 2.0	23,491	△ 0.2	131.04	△ 3.8	—	98.1	799
86期末(2023年2月20日)	5,034	80	4.4	24,713	5.2	134.45	2.6	—	98.2	768
87期末(2023年3月20日)	4,597	80	△ 7.1	23,403	△ 5.3	132.68	△ 1.3	—	98.5	705
88期末(2023年4月18日)	4,782	80	5.8	25,139	7.4	134.47	1.3	—	98.5	748
89期末(2023年5月18日)	4,759	80	1.2	25,788	2.6	137.62	2.3	—	98.3	746
90期末(2023年6月19日)	4,953	50	5.1	28,291	9.7	141.97	3.2	—	98.9	833
91期末(2023年7月18日)	4,926	50	0.5	28,460	0.6	138.88	△ 2.2	—	99.4	833
92期末(2023年8月18日)	4,939	50	1.3	28,817	1.3	145.71	4.9	—	98.8	829
93期末(2023年9月19日)	4,961	50	1.5	29,843	3.6	147.73	1.4	—	98.5	832
94期末(2023年10月18日)	4,936	50	0.5	29,769	△ 0.2	149.85	1.4	—	99.5	828
95期末(2023年11月20日)	4,915	50	0.6	30,770	3.4	149.95	0.1	—	98.3	792
96期末(2023年12月18日)	4,841	50	△ 0.5	30,630	△ 0.5	142.20	△ 5.2	—	99.0	767
97期末(2024年1月18日)	4,965	50	3.6	32,048	4.6	148.26	4.3	—	98.6	785
98期末(2024年2月19日)	5,101	50	3.7	34,316	7.1	150.03	1.2	—	98.5	793
99期末(2024年3月18日)	5,154	50	2.0	34,909	1.7	149.32	△ 0.5	0.1	98.5	795
100期末(2024年4月18日)	5,107	50	0.1	35,440	1.5	154.46	3.4	0.0	98.5	787
101期末(2024年5月20日)	5,261	50	4.0	37,833	6.8	155.91	0.9	0.0	94.4	714
102期末(2024年6月18日)	5,221	50	0.2	39,434	4.2	157.74	1.2	0.0	98.8	677
103期末(2024年7月18日)	5,245	50	1.4	39,832	1.0	155.86	△ 1.2	0.0	98.6	668
104期末(2024年8月19日)	4,921	50	△ 5.2	37,615	△ 5.6	147.93	△ 5.1	0.0	98.6	626
105期末(2024年9月18日)	4,781	50	△ 1.8	36,573	△ 2.8	141.62	△ 4.3	0.0	98.6	609
106期末(2024年10月18日)	5,129	50	8.3	40,267	10.1	150.13	6.0	0.0	98.5	653
107期末(2024年11月18日)	5,164	50	1.7	41,734	3.6	154.35	2.8	0.0	99.4	613
108期末(2024年12月18日)	5,047	50	△ 1.3	42,965	3.0	153.74	△ 0.4	0.0	98.5	598
109期末(2025年1月20日)	5,087	50	1.8	43,263	0.7	156.08	1.5	0.0	98.6	602
110期末(2025年2月18日)	4,922	50	△ 2.3	42,921	△ 0.8	151.67	△ 2.8	0.0	98.6	574
111期末(2025年3月18日)	4,529	50	△ 7.0	39,156	△ 8.8	149.53	△ 1.4	0.0	97.8	510
112期末(2025年4月18日)	4,047	50	△ 9.5	34,742	△ 11.3	142.46	△ 4.7	0.0	98.6	451

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI米国指数(税引後配当込み、円換算)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、MSCI米国指数(税引後配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI米国指数(税引後配当込み、米ドルベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

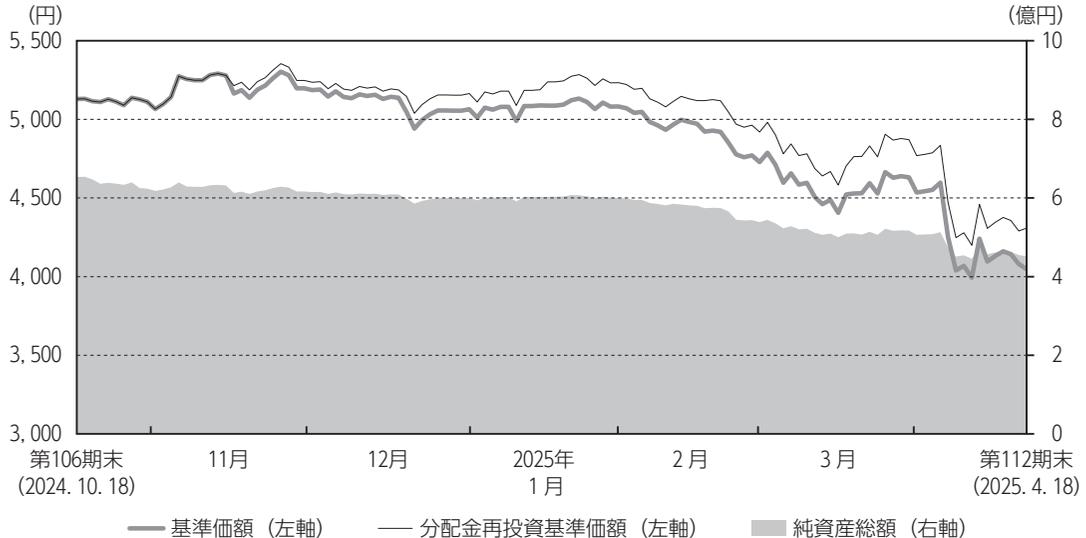
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第107期首：5,129円

第112期末：4,047円（既払分配金300円）

騰落率：△16.0%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」に投資した結果、米ドルが対円で下落（円高）したことや米国株式市況の下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。オプション取引については、個別株式オプションはプラス要因となった一方、通貨オプションはマイナス要因となりました。

※USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）：UBS（CAY）USトータル・イールド・ファンド（USDカバードコール・クラス）

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		M S C I 米 国 指 数 (税引後配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
		円	%		%	円	%	%	%
第107期	(期首) 2024年10月18日	5,129	—	40,267	—	150.13	—	0.0	98.5
	10月末	5,112	△ 0.3	41,024	1.9	153.64	2.3	0.0	98.5
	(期末) 2024年11月18日	5,214	1.7	41,734	3.6	154.35	2.8	0.0	99.4
第108期	(期首) 2024年11月18日	5,164	—	41,734	—	154.35	—	0.0	99.4
	11月末	5,197	0.6	41,745	0.0	150.74	△ 2.3	0.0	98.5
	(期末) 2024年12月18日	5,097	△ 1.3	42,965	3.0	153.74	△ 0.4	0.0	98.5
第109期	(期首) 2024年12月18日	5,047	—	42,965	—	153.74	—	0.0	98.5
	12月末	5,064	0.3	43,569	1.4	158.18	2.9	0.0	98.5
	(期末) 2025年1月20日	5,137	1.8	43,263	0.7	156.08	1.5	0.0	98.6
第110期	(期首) 2025年1月20日	5,087	—	43,263	—	156.08	—	0.0	98.6
	1月末	5,082	△ 0.1	43,368	0.2	154.43	△ 1.1	0.0	99.0
	(期末) 2025年2月18日	4,972	△ 2.3	42,921	△ 0.8	151.67	△ 2.8	0.0	98.6
第111期	(期首) 2025年2月18日	4,922	—	42,921	—	151.67	—	0.0	98.6
	2月末	4,729	△ 3.9	40,502	△ 5.6	149.67	△ 1.3	0.0	98.6
	(期末) 2025年3月18日	4,579	△ 7.0	39,156	△ 8.8	149.53	△ 1.4	0.0	97.8
第112期	(期首) 2025年3月18日	4,529	—	39,156	—	149.53	—	0.0	97.8
	3月末	4,535	0.1	38,497	△ 1.7	149.52	△ 0.0	0.0	98.7
	(期末) 2025年4月18日	4,097	△ 9.5	34,742	△ 11.3	142.46	△ 4.7	0.0	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 10. 19 ~ 2025. 4. 18）

米国株式市況米国株式市況は下落しました。

米国株式市況は、2024年11月初旬の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、景気の先行きに対する期待が高まったことから上昇基調で始まりまし。12月中旬には、F R B（米国連邦準備制度理事会）が0.25%ポイントの利下げを決定した際、今後の利下げペースの減速が示唆されたことで長期金利が上昇し、これを嫌気して株価は小幅に下落しました。しかし2025年1月中旬以降は、C P I（消費者物価指数）が市場予想を下回り長期金利が低下したことや良好な企業決算などが好感され、株価は再び上昇しました。2月下旬以降は、経済指標の悪化やトランプ政権による関税引き上げへの懸念の強まりから下落しましたが、4月初めに公表された関税政策は市場予想を上回る厳しい内容となり、株価はさらに下落幅を拡大し、当作成期末を迎えました。

米国株式オプション市況V I X 指数に代表される米国株式市場のボラティリティ（株価変動率）は上昇しました。

V I X 指数は、当作成期首より2025年2月上旬にかけて、中東情勢などの地政学リスクやトランプ大統領の政策運営への警戒感などから一時的に上昇する局面もありましたが、全体としては、株価の底堅い値動きを背景に比較的安定した動きとなりました。しかし2月下旬以降は、トランプ大統領の強硬な関税政策と米国経済の先行きに対する懸念が強まる中でリスク回避の動きが急速に広がり、金融市場の値動きが不安定化しました。こうした状況下、V I X 指数も一時急上昇するなど荒い動きとなり、大きく上昇して当作成期末を迎えました。

米ドル円為替相場米ドル為替相場は対円で下落しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首から2024年12月末にかけて、米国の利下げペースの鈍化見通しや、日銀の追加利上げに対する慎重な姿勢が意識されたことで、上昇（円安）しました。2025年1月以降は、日銀が利上げに踏み切ったことや金融引き締め継続姿勢が意識されたことで、円高米ドル安基調で推移しました。当作成期末にかけては、トランプ米国大統領による相互関税の発表により米国経済の悪化懸念が強まり、一段の円高米ドル安が進展しました。

米ドル円通貨オプション市況期間1ヵ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

当作成期首より、地政学リスクやトランプ米国大統領による関税政策などの不確定要因が重なり、金融市場の値動きが不安定化したため、為替相場も比較的振れ幅の大きい展開となりました。こうした状況下、インプライド・ボラティリティは、強弱の材料に反応して上下を繰り返す方向感に乏しい動きが続きました。当作成期末にかけては、米国の関税政策に対する懸念から米ドルが下げ幅を拡大し、インプライド・ボラティリティは上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2024. 10. 19 ~ 2025. 4. 18)

■当ファンド

「USトータル・イールド・ファンド (USDクラス)」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資しました。「USトータル・イールド・ファンド (USDクラス)」への投資割合を高位に維持しました。

■USトータル・イールド・ファンド (USDクラス)

- ・現物株ポートフォリオについては、米国の大型・中型株の中から株主還元の積極性や持続性が優れた企業を選定し、セクター分散等を勘案した上で約100銘柄に等金額投資をして運用を行いました。当作成期の株式組入比率はおおむね90%以上の高位を維持しました。業種構成は、配当利回りおよび自社株買い比率の高い資本財・サービスや一般消費財・サービス、素材、エネルギーなどの組み入れが、MSCI米国指数との対比で高位となりました。一方で、株主還元比率が低い情報技術やコミュニケーション・サービス、ヘルスケアなどは、同指数対比で低位となりました。個別銘柄の組入比率は、等金額投資の結果、すべての保有銘柄でおおむね1%前後となりました。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨 (円に対する米ドル) のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざしました。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行いました。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行いました。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度としました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

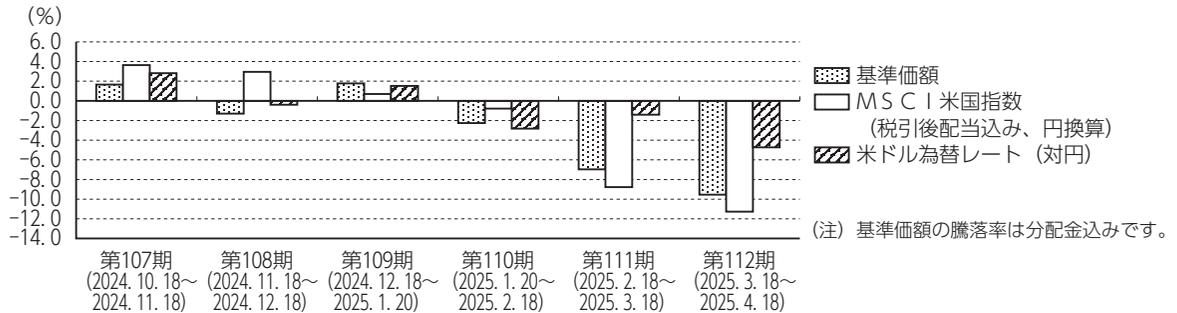
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2024年10月19日 ～2024年11月18日	2024年11月19日 ～2024年12月18日	2024年12月19日 ～2025年1月20日	2025年1月21日 ～2025年2月18日	2025年2月19日 ～2025年3月18日	2025年3月19日 ～2025年4月18日
当期分配金(税込み) (円)	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率 (%)	0.96	0.98	0.97	1.01	1.09	1.22
当期の収益 (円)	50	50	50	50	50	50
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,366	2,384	2,410	2,442	2,465	2,492

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 74.42円	✓ 68.37円	✓ 75.76円	✓ 82.67円	✓ 72.78円	✓ 77.31円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,075.23	1,076.40	1,077.50	1,078.39	1,079.34	1,080.83
(d) 分配準備積立金	1,266.35	1,289.61	1,306.89	1,331.77	1,363.49	1,384.79
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,416.01	2,434.40	2,460.16	2,492.84	2,515.62	2,542.94
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,366.01	2,384.40	2,410.16	2,442.84	2,465.62	2,492.94

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第107期～第112期 (2024. 10. 19～2025. 4. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	33円	0.671%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,908円です。
(投 信 会 社)	(11)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	33	0.674	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

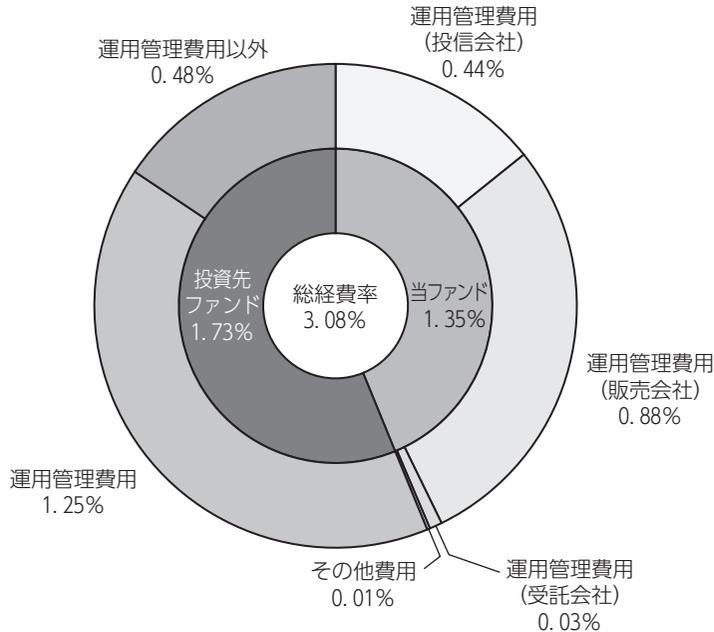
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.08%です。



総経費率（① + ② + ③）	3.08%
①当ファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.25%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.48%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）

■売買および取引の状況 投資信託受益証券

（2024年10月19日から2025年4月18日まで）

決 算 期		第 107 期 ～ 第 112 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
外国 （邦貨建）	UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT（ケイマン諸島）	1,783.49303	56,538	3,582.26489	114,430

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 112 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT	17,253.58852	445,194	98.6

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第106期末	第 112 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	1	1

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年4月18日現在

項 目	第 112 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	445,194	97.2
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	12,614	2.8
投資信託財産総額	457,810	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年11月18日)、(2024年12月18日)、(2025年1月20日)、(2025年2月18日)、(2025年3月18日)、(2025年4月18日)現在

項目	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末
(A) 資産	625,098,169円	604,735,915円	609,553,683円	580,832,275円	527,740,703円	457,810,104円
コール・ローン等	15,910,573	15,525,866	15,369,451	14,908,535	13,710,765	12,614,661
投資信託受益証券(評価額)	609,186,498	589,208,951	594,183,134	565,922,642	498,888,840	445,194,344
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	1,098	1,098	1,098	1,098	1,099	1,099
未収入金	—	—	—	—	15,139,999	—
(B) 負債	12,094,511	6,655,530	6,837,447	6,757,414	17,706,674	6,164,059
未払金	—	—	—	—	7,570,000	—
未払収益分配金	5,935,706	5,924,646	5,924,345	5,832,137	5,630,558	5,580,126
未払解約金	5,429,454	42,003	170,294	272,311	3,932,602	—
未払信託報酬	724,931	680,309	729,784	636,059	553,234	560,239
その他未払費用	4,420	8,572	13,024	16,907	20,280	23,694
(C) 純資産総額(A-B)	613,003,658	598,080,385	602,716,236	574,074,861	510,034,029	451,646,045
元本	1,187,141,342	1,184,929,292	1,184,869,188	1,166,427,456	1,126,111,647	1,116,025,375
次期繰越損益金	△ 574,137,684	△ 586,848,907	△ 582,152,952	△ 592,352,595	△ 616,077,618	△ 664,379,330
(D) 受益権総口数	1,187,141,342口	1,184,929,292口	1,184,869,188口	1,166,427,456口	1,126,111,647口	1,116,025,375口
1万口当り基準価額(C/D)	5,164円	5,047円	5,087円	4,922円	4,529円	4,047円

* 当作成期首における元本額は1,273,828,871円、当作成期間(第107期～第112期)中における追加設定元本額は6,029,823円、同解約元本額は163,833,319円です。

* 第112期末の計算口数当りの純資産額は4,047円です。

* 第112期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は664,379,330円です。

■損益の状況

第107期 自 2024年10月19日 至 2024年11月18日 第109期 自 2024年12月19日 至 2025年1月20日 第111期 自 2025年2月19日 至 2025年3月18日
 第108期 自 2024年11月19日 至 2024年12月18日 第110期 自 2025年1月21日 至 2025年2月18日 第112期 自 2025年3月19日 至 2025年4月18日

項目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(A) 配当等収益	9,477,227円	8,786,699円	9,599,266円	10,283,856円	8,752,858円	9,192,401円
受取配当金	9,475,010	8,785,372	9,597,296	10,281,638	8,749,855	9,189,415
受取利息	2,217	1,327	1,970	2,218	3,003	2,986
(B) 有価証券売買損益	1,288,077	△ 15,958,722	1,725,479	△ 23,072,271	△ 46,764,520	△ 56,868,349
売買益	1,437,518	152,501	1,897,613	258,194	836,065	15,978
売買損	△ 149,441	△ 16,111,223	△ 172,134	△ 23,330,465	△ 47,600,585	△ 56,884,327
(C) 信託報酬等	△ 729,351	△ 684,461	△ 734,236	△ 639,942	△ 556,607	△ 563,653
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,035,953	△ 7,856,484	10,590,509	△ 13,428,357	△ 38,568,269	△ 48,239,601
(E) 前期繰越損益金	△ 150,958,093	△ 146,452,351	△ 160,090,308	△ 152,903,866	△ 166,097,226	△ 208,189,296
(F) 追加信託差損益金	△ 427,279,838	△ 426,615,426	△ 426,728,808	△ 420,188,235	△ 405,781,565	△ 402,370,307
(配当等相当額)	(127,645,765)	(127,546,594)	(127,670,752)	(125,786,458)	(121,546,563)	(120,623,589)
(売買損益相当額)	(△ 554,925,603)	(△ 554,162,020)	(△ 554,399,560)	(△ 545,974,693)	(△ 527,328,128)	(△ 522,993,896)
(G) 合計(D+E+F)	△ 568,201,978	△ 580,924,261	△ 576,228,607	△ 586,520,458	△ 610,447,060	△ 658,799,204
(H) 収益分配金	△ 5,935,706	△ 5,924,646	△ 5,924,345	△ 5,832,137	△ 5,630,558	△ 5,580,126
次期繰越損益金(G+H)	△ 574,137,684	△ 586,848,907	△ 582,152,952	△ 592,352,595	△ 616,077,618	△ 664,379,330
追加信託差損益金	△ 427,279,838	△ 426,615,426	△ 426,728,808	△ 420,188,235	△ 405,781,565	△ 402,370,307
(配当等相当額)	(127,645,765)	(127,546,594)	(127,670,752)	(125,786,458)	(121,546,563)	(120,623,589)
(売買損益相当額)	(△ 554,925,603)	(△ 554,162,020)	(△ 554,399,560)	(△ 545,974,693)	(△ 527,328,128)	(△ 522,993,896)
分配準備積立金	153,233,840	154,988,333	157,902,429	159,153,738	156,110,798	157,595,493
繰越損益金	△ 300,091,686	△ 315,221,814	△ 313,326,573	△ 331,318,098	△ 366,406,851	△ 419,604,516

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(a) 経費控除後の配当等収益	8,835,179円	8,102,238円	8,976,928円	9,643,914円	8,196,251円	8,628,748円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	127,645,765	127,546,594	127,670,752	125,786,458	121,546,563	120,623,589
(d) 分配準備積立金	150,334,367	152,810,741	154,849,846	155,341,961	153,545,105	154,546,871
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	286,815,311	288,459,573	291,497,526	290,772,333	283,287,919	283,799,208
(f) 分配金	5,935,706	5,924,646	5,924,345	5,832,137	5,630,558	5,580,126
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	280,879,605	282,534,927	285,573,181	284,940,196	277,657,361	278,219,082
(h) 受益権総口数	1,187,141,342口	1,184,929,292口	1,184,869,188口	1,166,427,456口	1,126,111,647口	1,116,025,375口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	50円	50円	50円	50円	50円	50円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

（運用状況にかかる情報の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI米国指数 (税引後配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
15期末(2023年4月18日)	16,147	0	△ 0.1	25,139	2.4	134.47	△ 9.7	—	98.5	19
16期末(2023年10月18日)	17,855	10	10.6	29,769	18.4	149.85	11.4	—	98.4	11
17期末(2024年4月18日)	19,595	10	9.8	35,440	19.1	154.46	3.1	0.0	98.7	11
18期末(2024年10月18日)	20,861	10	6.5	40,267	13.6	150.13	△ 2.8	0.0	98.8	11
19期末(2025年4月18日)	17,525	0	△ 16.0	34,742	△ 13.7	142.46	△ 5.1	0.0	98.6	9

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI米国指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI米国指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI米国指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

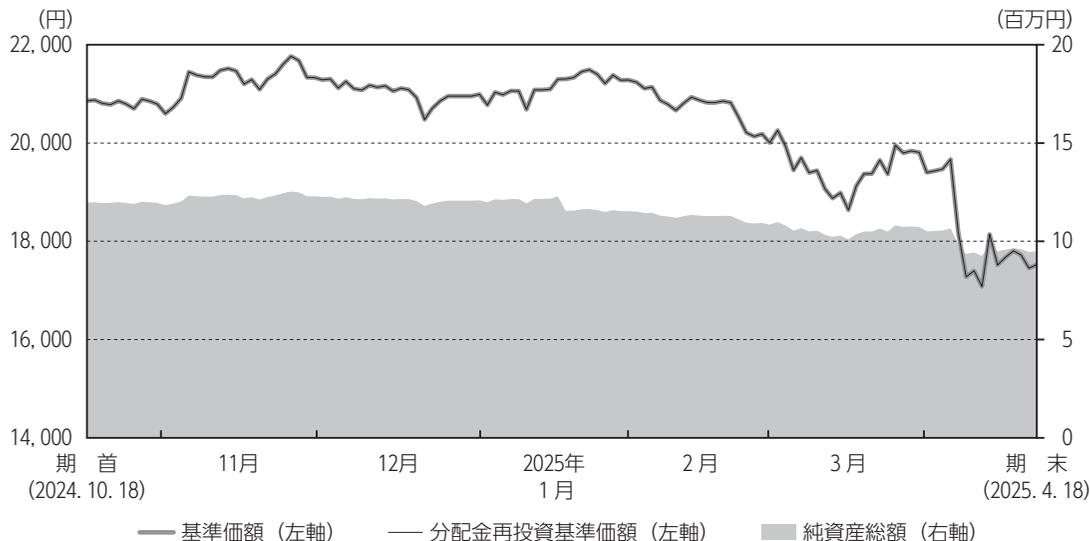
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：20,861円

期末：17,525円 (分配金0円)

騰落率：△16.0% (分配金込み)

基準価額の主な変動要因

「USトータル・イールド・ファンド (USDクラス)」に投資した結果、米ドルが対円で下落 (円高) したことや米国株式市況の下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。オプション取引については、個別株式オプションはプラス要因となった一方、通貨オプションはマイナス要因となりました。

※USトータル・イールド・ファンド (USDクラス)：UBS (CAY) USトータル・イールド・ファンド (USDカバードコール・クラス)

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		MSCI米国指数 (税引後配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2024年10月18日	20,861	—	40,267	—	150.13	—	0.0	98.8
10月末	20,792	△ 0.3	41,024	1.9	153.64	2.3	0.0	98.7
11月末	21,333	2.3	41,745	3.7	150.74	0.4	0.0	98.7
12月末	20,989	0.6	43,569	8.2	158.18	5.4	0.0	98.8
2025年1月末	21,284	2.0	43,368	7.7	154.43	2.9	0.0	98.6
2月末	20,007	△ 4.1	40,502	0.6	149.67	△ 0.3	0.0	98.6
3月末	19,399	△ 7.0	38,497	△ 4.4	149.52	△ 0.4	0.0	98.7
(期末)2025年4月18日	17,525	△ 16.0	34,742	△ 13.7	142.46	△ 5.1	0.0	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 10. 19 ~ 2025. 4. 18）

■米国株式市況

米国株式市況は下落しました。

米国株式市況は、2024年11月初旬の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、景気の先行きに対する期待が高まったことから上昇基調で始まりました。12月中旬には、F R B（米国連邦準備制度理事会）が0.25%ポイントの利下げを決定した際、今後の利下げペースの減速が示唆されたことで長期金利が上昇し、これを嫌気して株価は小幅に下落しました。しかし2025年1月中旬以降は、C P I（消費者物価指数）が市場予想を下回り長期金利が低下したことや良好な企業決算などが好感され、株価は再び上昇しました。2月下旬以降は、経済指標の悪化やトランプ政権による関税引き上げへの懸念の強まりから下落しましたが、4月初めに公表された関税政策は市場予想を上回る厳しい内容となり、株価はさらに下落幅を拡大し、当作成期末を迎えました。

■米国株式オプション市況

V I X 指数に代表される米国株式市場のボラティリティ（株価変動率）は上昇しました。

V I X 指数は、当作成期首より2025年2月上旬にかけて、中東情勢などの地政学リスクやトランプ大統領の政策運営への警戒感などから一時的に上昇する局面もありましたが、全体としては、株価の底堅い値動きを背景に比較的安定した動きとなりました。しかし2月下旬以降は、トランプ大統領の強硬な関税政策と米国経済の先行きに対する懸念が強まる中でリスク回避の動きが急速に広がり、金融市場の値動きが不安定化しました。こうした状況下、V I X 指数も一時急上昇するなど荒い動きとなり、大きく上昇して当作成期末を迎えました。

■米ドル円為替相場

米ドル円為替相場は対円で下落しました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2024年12月末にかけて、米国の利下げペースの鈍化見通しや、日銀の追加利上げに対する慎重な姿勢が意識されたことで、上昇（円安）しました。2025年1月以降は、日銀が利上げに踏み切ったことや金融引き締め継続姿勢が意識されたことで、円高米ドル安基調で推移しました。当作成期末にかけては、トランプ米国大統領による相互関税の発表により米国経済の悪化懸念が強まり、一段の円高米ドル安が進展しました。

■米ドル円通貨オプション市況

期間1ヵ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

当作成期首より、地政学リスクやトランプ米国大統領による関税政策などの不確定要因が重なり、金融市場の値動きが不安定化したため、為替相場も比較的振れ幅の大きい展開となりました。こうした状況下、インプライド・ボラティリティは、強弱の材料に反応して上下を繰り返す方向感に乏しい動きが続きました。当作成期末にかけては、米国の関税政策に対する懸念から米ドルが下げ幅を拡大し、インプライド・ボラティリティは上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2024. 10. 19 ~ 2025. 4. 18）

■当ファンド

「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資しました。「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」への投資割合を高位に維持しました。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

- ・現物株ポートフォリオについては、米国の大型・中型株の中から株主還元の積極性や持続性が優れた企業を選定し、セクター分散等を勘案した上で約100銘柄に等金額投資をして運用を行いました。当作成期の株式組入比率はおおむね90%以上の高位を維持しました。業種構成は、配当利回りおよび自社株買い比率の高い資本財・サービスや一般消費財・サービス、素材、エネルギーなどの組み入れが、MSCI米国指数との対比で高位となりました。一方で、株主還元比率が低い情報技術やコミュニケーション・サービス、ヘルスケアなどは、同指数対比で低位となりました。個別銘柄の組入比率は、等金額投資の結果、すべての保有銘柄でおおむね1%前後となりました。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざしました。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行いました。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行いました。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度としました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

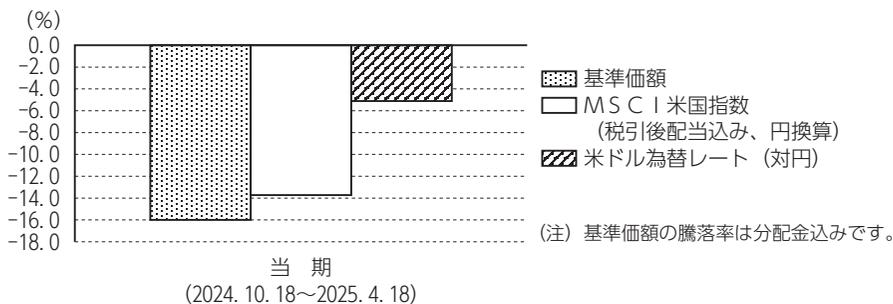
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当 期	
	2024年10月19日 ～2025年4月18日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	25,975

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 10. 19～2025. 4. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	137円	0.672%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は20,430円です。
（投 信 会 社）	(45)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(90)	(0.439)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	138	0.675	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

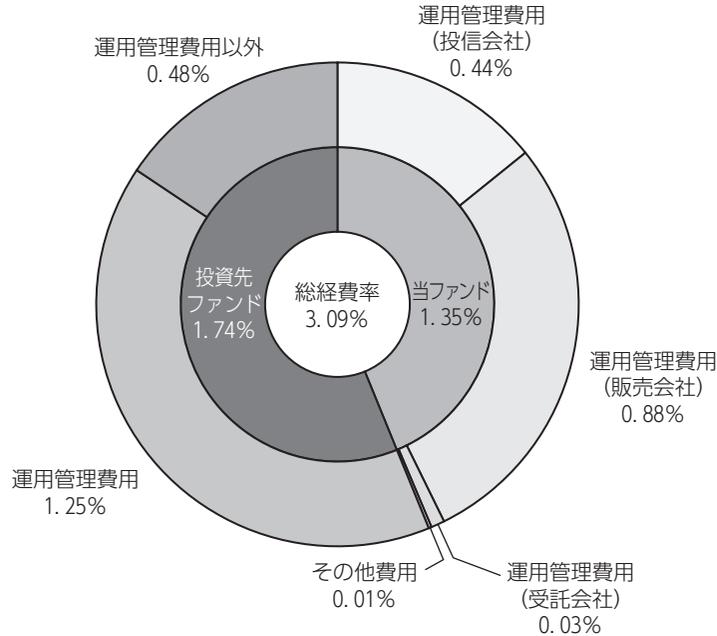
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.09%です。



総経費率（① + ② + ③）	3.09%
①当ファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.25%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.48%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）

■売買および取引の状況 投資信託受益証券

（2024年10月19日から2025年4月18日まで）

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 （邦貨建）	UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT (ケイマン諸島)	35,48442	1,123	22,6922	750

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT	362,90015	9,363	98.6

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	1	1

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年4月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	9,363	97.8
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	207	2.2
投資信託財産総額	9,573	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年4月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	9,573,518円
コール・ローン等	207,907
投資信託受益証券（評価額）	9,363,912
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	1,699
(B) 負債	77,338
未払信託報酬	76,974
その他未払費用	364
(C) 純資産総額（A－B）	9,496,180
元本	5,418,720
次期繰越損益金	4,077,460
(D) 受益権総口数	5,418,720口
1万口当り基準価額（C/D）	17,525円

* 期首における元本額は5,739,657円、当作成期間中における追加設定元本額は29,063円、同解約元本額は350,000円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,525円です。

■損益の状況

当期 自 2024年10月19日 至 2025年4月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,092,724円
受取配当金	1,092,493
受取利息	231
(B) 有価証券売買損益	△ 2,823,902
売買益	14,911
売買損	△ 2,838,813
(C) 信託報酬等	△ 77,338
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,808,516
(E) 前期繰越損益金	5,068,067
(F) 追加信託差損益金	817,909
(配当等相当額)	(2,769,678)
(売買損益相当額)	(△ 1,951,769)
(G) 合計 (D + E + F)	4,077,460
次期繰越損益金 (G)	4,077,460
追加信託差損益金	817,909
(配当等相当額)	(2,769,678)
(売買損益相当額)	(△ 1,951,769)
分配準備積立金	11,305,819
繰越損益金	△ 8,046,268

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,015,386円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,769,678
(d) 分配準備積立金	10,290,433
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	14,075,497
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	14,075,497
(h) 受益権総口数	5,418,720口

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

（運用状況にかかる情報の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

US トータル・イールド・ファンド
(USDクラス)

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型／年2回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「US（CAY）US トータル・イールド・ファンド（USDカバードコール・クラス）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

(円建て)

貸借対照表
2024年9月30日

資産

金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）	¥	6,444,897,055
現金および現金同等物		201,804,847
担保としてブローカーに預託した現金		4,318,521
未収：		
配当金		4,855,937
その他資産		2,630
資産合計		<u>6,655,878,990</u>

負債

金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）		31,203,260
担保としてブローカーが保有する現金		6,579,840
未払：		
投資管理報酬		19,674,376
管理会社報酬		4,799,062
専門家報酬		4,600,777
受託会社報酬		3,025,943
保管会社報酬		1,401,746
名義書換代理人報酬		164,100
登録料		79,563
その他負債		56,038
負債合計		<u>71,584,705</u>
償還可能資本参加型受益証券保有者に帰属する純資産	¥	<u>6,584,294,285</u>

損益計算書

2024年9月30日に終了した年度

収益

受取利息、配当収益、その他収益、並びに金融資産・負債（損益通算後の公正価値による評価額）、デリバティブ金融資産・負債、外国為替取引に係る純実現損益および評価損益の純変動

¥ 1,315,205,742

費用

投資管理報酬

41,574,859

管理会社報酬

27,513,012

専門家報酬

7,584,151

保管会社報酬

7,570,762

名義書換代理人報酬

3,217,330

受託会社報酬

1,695,340

取引費用

833,061

登録料

758,021

その他費用

9,568

営業費用合計

90,756,104

金融費用控除前営業損益

1,224,449,638

金融費用

償還可能資本参加型受益証券の保有者への分配

(970,163,596)

分配後税引前損益

254,286,042

源泉徴収税

(34,987,309)

運用の結果生じた償還可能資本参加型受益証券保有者に帰属する純資産の増減

¥ 219,298,733

投資明細表
2024年9月30日

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合(%)	評価額
	普通株式 (97.3%)		
	アイルランド (2.9%)		
	コンピューター (1.0%)		
1,257	Accenture PLC Class A	1.0	¥ 63,556,155
	電機 (1.0%)		
2,969	TE Connectivity PLC	1.0	64,123,302
	ヘルスケア製品 (0.9%)		
4,900	Medtronic Plc.	0.9	63,101,666
	アイルランド合計		190,781,123
	オランダ (1.0%)		
	半導体 (1.0%)		
1,836	NXP Semiconductors NV	1.0	63,031,771
	オランダ合計		63,031,771
	米国 (93.4%)		
	航空宇宙・防衛 (1.0%)		
3,732	RTX Corp.	1.0	64,678,270
	農業 (1.9%)		
8,705	Altria Group, Inc.	1.0	63,553,128
3,549	Philip Morris International, Inc.	0.9	61,628,583
			125,181,711
	アパレル (1.0%)		
2,886	Deckers Outdoor Corp.	1.0	65,823,102
	銀行 (1.9%)		
6,586	Bank of New York Mellon Corp.	1.0	67,696,534
4,717	State Street Corp.	0.9	59,692,449
			127,388,983
	建築材料 (2.9%)		
2,087	Builders FirstSource, Inc.	0.9	57,871,955
4,800	CRH PLC	1.0	63,674,541
2,520	Owens Corning	1.0	63,628,539
			185,175,035
	化学 (3.9%)		
5,152	CF Industries Holdings, Inc.	1.0	63,229,629
5,251	DuPont de Nemours, Inc.	1.0	66,930,791
898	Linde PLC	0.9	61,252,628
9,818	Olin Corp.	1.0	67,381,514
			258,794,562
	商業サービス (6.5%)		
6,745	H&R Block, Inc.	0.9	61,313,344
5,431	PayPal Holdings, Inc.	0.9	60,617,623
6,773	Robert Half, Inc.	1.0	65,307,475
815	S&P Global, Inc.	0.9	60,226,319

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合 (%)	評価額
5,301	Service Corp International	0.9	59,849,069
580	United Rentals, Inc.	1.0	67,177,791
10,865	WillScot Mobile Mini Holdings Corp.	0.9	58,435,272
	コンピューター (5.7%)		<hr/> 432,926,893 <hr/>
4,804	Amdocs, Ltd.	0.9	60,113,120
1,901	Apple, Inc.	1.0	63,357,135
3,577	Dell Technologies, Inc. Class C	0.9	60,651,473
5,568	Fortinet, Inc.	0.9	61,764,442
3,693	NetApp, Inc.	1.0	65,243,751
3,347	Science Applications International Corp.	1.0	66,676,191
			<hr/> 377,806,112 <hr/>
	化粧品・パーソナルケア (1.0%)		
4,347	Colgate-Palmolive Co.	1.0	64,548,525
	総合金融サービス (4.9%)		
1,697	American Express Co.	1.0	65,830,783
951	Ameriprise Financial, Inc.	1.0	63,908,742
1,937	LPL Financial Holdings, Inc.	1.0	64,454,439
873	Mastercard, Inc. Class A	0.9	61,662,740
1,612	Visa, Inc. Class A	1.0	63,398,102
			<hr/> 319,254,806 <hr/>
	電力 (2.2%)		
14,908	CenterPoint Energy, Inc.	1.0	62,736,393
4,543	Vistra Corp.	1.2	77,030,932
			<hr/> 139,767,325 <hr/>
	電機 (3.0%)		
2,119	Honeywell International, Inc.	1.0	62,654,164
3,775	Jabil, Inc.	1.0	64,705,323
319	Mettler-Toledo International, Inc.	1.0	68,430,950
			<hr/> 195,790,437 <hr/>
	食品 (1.9%)		
5,625	General Mills, Inc.	0.9	59,419,709
5,682	Sysco Corp.	1.0	63,443,520
			<hr/> 122,863,229 <hr/>
	ガス (1.0%)		
13,130	NiSource, Inc.	1.0	65,076,690
	ヘルスケア製品 (0.9%)		
1,389	West Pharmaceutical Services, Inc.	0.9	59,636,556
	ヘルスケアサービス (1.9%)		
1,179	Cigna Corp.	0.9	58,425,082
1,119	HCA Healthcare, Inc.	1.0	65,053,900
			<hr/> 123,478,982 <hr/>
	住宅建設 (3.9%)		
2,189	Lennar Corp. Class A	0.9	58,702,717

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合 (%)	評価額
47	NVR, Inc.	1.0	65,963,553
3,059	PulteGroup, Inc.	1.0	62,802,894
2,825	Toll Brothers, Inc.	1.0	62,427,554
			249,896,718
	家庭用品 (1.0%)		
3,165	Kimberly-Clark Corp.	1.0	64,413,228
	保険 (4.6%)		
4,044	Aflac, Inc.	1.0	64,671,129
5,789	American International Group, Inc.	0.9	60,638,727
3,630	Hartford Financial Services Group, Inc.	0.9	61,067,251
5,195	MetLife, Inc.	0.9	61,290,293
4,920	Principal Financial Group, Inc.	0.9	60,452,708
			308,120,108
	インターネット (5.7%)		
2,599	Alphabet, Inc. Class A	0.9	61,656,554
114	Booking Holdings, Inc.	1.0	68,685,186
6,664	eBay, Inc.	0.9	62,064,059
2,648	GoDaddy, Inc. Class A	0.9	59,383,547
660	Netflix, Inc.	1.0	66,959,626
2,400	VeriSign, Inc.	1.0	65,212,507
			383,961,479
	鉄鋼 (1.9%)		
2,900	Nucor Corp.	0.9	62,363,436
3,519	Steel Dynamics, Inc.	1.0	63,463,345
			125,826,781
	宿泊施設 (2.0%)		
2,006	Hilton Worldwide Holdings, Inc.	1.0	66,139,263
1,814	Marriott International, Inc. /MD Class A	1.0	64,505,374
			130,644,637
	建設・採掘機械 (1.0%)		
1,188	Caterpillar, Inc.	1.0	66,463,615
	総合機械 (2.0%)		
1,082	Deere & Co.	1.0	64,589,862
4,612	Otis Worldwide Corp.	1.0	68,569,267
			133,159,129
	メディア (1.0%)		
10,986	Comcast Corp. Class A	1.0	65,638,941
	その他製造 (2.0%)		
1,030	Carlisle Cos, Inc.	1.0	66,262,206
1,745	Illinois Tool Works, Inc.	1.0	65,413,929
			131,676,135
	石油・ガス (4.6%)		
2,909	Chevron Corp.	0.9	61,279,541
3,966	ConocoPhillips	0.9	59,724,989

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合 (%)	評価額
3,785	Exxon Mobil Corp.	1.0	63,463,657
3,194	Phillips 66	0.9	60,055,529
3,018	Valero Energy Corp.	0.9	58,291,737
			302,815,453
	医薬品 (2.8%)		
1,957	Cencora, Inc.	1.0	63,006,481
3,930	Cardinal Health, Inc.	0.9	62,128,507
873	McKesson Corp.	0.9	61,740,162
			186,875,150
	パイプライン (0.9%)		
2,367	Cheniere Energy, Inc.	0.9	60,889,449
	小売 (2.9%)		
136	AutoZone, Inc.	0.9	61,279,113
1,991	Dick's Sporting Goods, Inc.	0.9	59,436,223
1,784	Lowe's Cos, Inc.	1.1	69,116,412
			189,831,748
	半導体 (5.7%)		
2,201	Applied Materials, Inc.	1.0	63,611,610
2,516	Broadcom, Inc.	0.9	62,080,789
560	Lam Research Corp.	1.0	65,369,965
5,435	Microchip Technology, Inc.	0.9	62,419,243
3,762	NVIDIA Corp.	1.0	65,348,864
2,548	QUALCOMM, Inc.	0.9	61,977,428
			380,807,899
	ソフトウェア (5.9%)		
821	Adobe, Inc.	0.9	60,805,928
18,150	Dropbox, Inc. Class A	1.0	66,020,754
3,151	Electronic Arts, Inc.	1.0	64,651,138
2,536	Fiserv, Inc.	1.0	65,167,936
14,602	Teradata Corp.	1.0	63,370,249
6,745	Twilio, Inc. Class A	1.0	62,924,568
			382,940,573
	通信 (1.9%)		
8,579	Cisco Systems, Inc.	1.0	65,308,398
9,588	Verizon Communications, Inc.	0.9	61,592,605
			126,901,003
	運輸 (2.0%)		
12,763	CSX Corp.	1.0	63,038,641
3,636	Expeditors International of Washington, Inc.	1.0	68,340,277
			131,378,918
	米国合計		6,150,432,182
	普通株式合計 (簿価 ¥5,801,664,205)		¥ 6,404,245,076

2024年9月30日現在のUSDカバードコール・クラスおよびBRLオーバーレイ&カバードコール・クラスの売建オプション取引残高 (株式の-0.2%)

銘柄	行使価格	満期日	契約数	受取プレミアム	評価額
Call - Accenture Plc.	¥ 364	10/15/2024	310	¥ (96,680)	¥ (42,996)
Call - Adobe, Inc.	566	10/15/2024	200	(43,736)	(17,022)
Call - American International Group, Inc.	78	10/15/2024	1,450	(56,318)	(23,307)
Call - Ameriprise Financial, Inc.	487	10/15/2024	230	(51,939)	(56,332)
Call - Apple, Inc.	238	10/15/2024	470	(59,669)	(117,101)
Call - Applied Materials, Inc.	200	10/15/2024	550	(366,078)	(608,401)
Call - AutoZone, Inc.	3,271	10/15/2024	30	(56,535)	(58,320)
Call - Bank of New York Mellon Corp.	76	10/15/2024	1,650	(76,277)	(46,301)
Call - Booking Holdings, Inc.	4,232	10/15/2024	20	(92428)	(214624)
Call - Broadcom, Inc.	179	10/15/2024	630	(371,348)	(262,274)
Call - Builders FirstSource, Inc.	206	10/15/2024	520	(210,428)	(131,191)
Call - Caterpillar, Inc.	383	10/15/2024	290	(144,234)	(545,516)
Call - CenterPoint Energy, Inc.	30	10/15/2024	3,750	(37,410)	(72,902)
Call - CF Industries Holdings, Inc.	88	10/15/2024	1,290	(79,587)	(189,069)
Call - Chevron Corp.	152	10/15/2024	730	(94,640)	(94,678)
Call - Cisco Systems, Inc.	53	10/15/2024	2,150	(70,217)	(134,622)
Call - Comcast Corp.	43	10/15/2024	2,760	(80,062)	(98,781)
Call - ConocoPhillips	116	10/15/2024	990	(76,733)	(17,952)
Call - CRH PLC	97	10/15/2024	1,200	(103,238)	(99,306)
Call - Deere & Co	429	10/15/2024	270	(47,617)	(121,872)
Call - Dell Technologies, Inc.	121	10/15/2024	890	(360,004)	(365,155)
Call - Dick's Sporting Goods, Inc.	227	10/15/2024	500	(148,755)	(51,227)
Call - Dropbox, Inc.	26	10/15/2024	4,560	(119,755)	(209,235)
Call - DuPont de Nemours, Inc.	87	10/15/2024	1,320	(61,685)	(545,715)
Call - eBay, Inc.	68	10/15/2024	1,670	(43,858)	(89,760)
Call - Expeditors International of Washington, Inc.	132	10/15/2024	910	(65,966)	(161,070)
Call - Exxon Mobil Corp.	124	10/15/2024	950	(42,961)	(50,610)
Call - GoDaddy, Inc.	167	10/15/2024	660	(74,037)	(28,970)
Call - H&R Block, Inc.	69	10/15/2024	1,690	(45,501)	(22,001)
Call - Hilton Worldwide Holdings, Inc.	232	10/15/2024	500	(110,331)	(267,183)
Call - Jabil, Inc.	117	10/15/2024	940	(517,591)	(608,845)
Call - Lennar Corp.	199	10/15/2024	550	(69,218)	(57,672)
Call - Lowe's Cos, Inc.	276	10/15/2024	440	(50,035)	(142,795)
Call - LPL Financial Holdings, Inc.	228	10/15/2024	480	(251,745)	(644,408)
Call - Marriott International, Inc.	250	10/15/2024	450	(108,834)	(234,415)
Call - McKesson Corp	532	10/15/2024	210	(41,174)	(7,836)
Call - Mettler-Toledo International, Inc.	1,452	10/15/2024	80	(151,730)	(752,563)
Call - Microchip Technology, Inc.	80	10/15/2024	1,360	(320,042)	(549,643)
Call - NetApp, Inc.	126	10/15/2024	920	(124,588)	(155,849)
Call - NiSource, Inc.	37	10/15/2024	3,300	(72,814)	(11,356)
Call - NVIDIA Corp.	120	10/15/2024	940	(458,841)	(703,299)
Call - NVR, Inc.	10,416	10/15/2024	10	(61,204)	(47,020)
Call - NXP Semiconductors NV	244	10/15/2024	460	(201,852)	(351,557)
Call - Olin Corp.	46	10/15/2024	2,460	(203,080)	(877,671)
Call - Otis Worldwide Corp	99	10/15/2024	1,160	(75,136)	(846,870)
Call - Owens Corning	180	10/15/2024	630	(189,360)	(241,040)

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム

銘柄	行使価格	満期日	契約数	受取プレミアム	評価額
Call - PayPal Holdings, Inc.	80	10/15/2024	1,360	(222,842)	(190,824)
Call - Phillips 66	138	10/15/2024	800	(83,050)	(73,701)
Call - Principal Financial Group, Inc.	89	10/15/2024	1,230	(90,684)	(106,206)
Call - QUALCOMM, Inc.	171	10/15/2024	640	(339,385)	(410,322)
Call - Robert Half, Inc.	71	10/15/2024	1,700	(194,149)	(106,107)
Call - Science Applications International Corp.	147	10/15/2024	840	(52,923)	(31,034)
Call - State Street Corp.	93	10/15/2024	1,180	(139,732)	(99,296)
Call - Steel Dynamics, Inc.	124	10/15/2024	880	(287,398)	(616,096)
Call - Toll Brothers, Inc.	164	10/15/2024	710	(105,621)	(102,392)
Call - Twilio, Inc.	65	10/15/2024	1,690	(225,050)	(411,871)
Call - Valero Energy Corp.	145	10/15/2024	750	(88,566)	(73,023)
Call - Vistra Energy Corp.	115	10/15/2024	1,140	(756,257)	(1111936)
Call - WillScot Holdings Corp.	43	10/15/2024	2,730	(200,057)	(19,349)
				¥ (8,970,985)	¥ (14,328,489)

2024年9月30日現在のUSDカバードコール・クラスの売建オプション取引残高（純資産の-0.0%）

取引内容	行使価格	行使期日	契約数	受取済プレミアム	評価額
Call - OTC United States Dollar versus Japanese Yen	144	10/15/2024	2,100,000	¥ (3,148,394)	¥ (1,660,222)

通貨の略称：

BRL	-	ブラジル・リアル
JPY	-	日本円
USD	-	米ドル

<補足情報>

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型／年2回決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2025年4月18日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2024年10月19日から2025年4月18日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1277国庫短期証券 2025/3/31	319,885	1277国庫短期証券 2025/3/31	299,862
1296国庫短期証券 2025/6/30	129,880	1266国庫短期証券 2025/2/10	49,991
1297国庫短期証券 2025/7/7	99,919		
1290国庫短期証券 2025/6/2	99,916		
1284国庫短期証券 2025/5/7	79,934		
1282国庫短期証券 2025/4/21	79,931		
1289国庫短期証券 2025/5/26	59,955		
1266国庫短期証券 2025/2/10	49,998		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年4月18日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（714,734千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2025年4月18日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちB格以下組入率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 550,000	千円 549,751	%	%	%	%	%
			77.0	—	—	—	77.0

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年4月18日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	1282国庫短期証券	—	千円 80,000	千円 79,997	2025/04/21	
	1284国庫短期証券	—	80,000	79,986	2025/05/07	
	1289国庫短期証券	—	60,000	59,981	2025/05/26	
	1290国庫短期証券	—	100,000	99,957	2025/06/02	
	1296国庫短期証券	—	130,000	129,901	2025/06/30	
	1297国庫短期証券	—	100,000	99,927	2025/07/07	
合 計	銘 柄 数 金 額	6銘柄	550,000	549,751		

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第13期 (決算日 2024年12月9日)

(作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

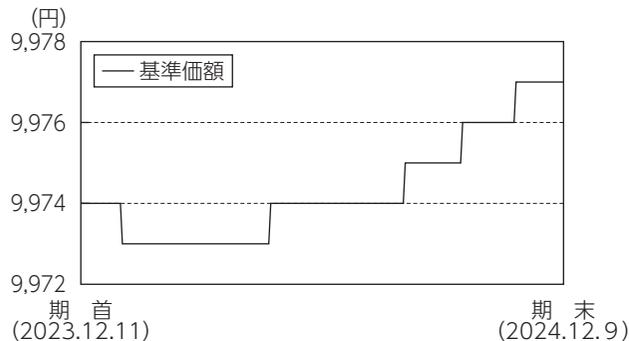
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2023年12月11日	円	%	%
	9,974	-	-
12月末	9,974	0.0	-
2024年1月1月末	9,973	△0.0	-
2月末	9,973	△0.0	-
3月末	9,973	△0.0	59.1
4月末	9,973	△0.0	60.1
5月末	9,974	0.0	84.9
6月末	9,974	0.0	58.2
7月末	9,974	0.0	56.6
8月末	9,975	0.0	70.5
9月末	9,976	0.0	69.2
10月末	9,976	0.0	61.6
11月末	9,977	0.0	59.6
(期末)2024年12月9日	9,977	0.0	56.7

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
- (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,974円 期末：9,977円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ

月）の利回りは低位で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	653,962	(424,000)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
- (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		当 期	
		買 付	売 付
銘	柄	金 額	柄
		千円	千円
1258	国庫短期証券 2024/12/23	179,982	
1219	国庫短期証券 2024/6/24	173,997	
1239	国庫短期証券 2024/9/24	149,999	
1247	国庫短期証券 2024/11/5	59,988	
1266	国庫短期証券 2025/2/10	49,998	
1245	国庫短期証券 2024/10/21	39,996	

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
- (注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当			期			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	230,000	229,996	56.7	-	-	-	56.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	当		期		償還年月日
		額面金額	評価額	年利率	債選年月日	
		千円	千円	%		
国債証券	1258国庫短期証券	180,000	179,997	-		2024/12/23
	1266国庫短期証券	50,000	49,999	-		2025/02/10
合計	銘柄数 金額	230,000	229,996	2銘柄		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項目	当		期	
	評価額	比率		
	千円	%		
公社債	229,996	56.7		
コール・ローン等、その他	175,959	43.3		
投資信託財産総額	405,956	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項目	当	期	末
(A) 資産	405,956,176円		
コール・ローン等	175,959,938		
公社債(評価額)	229,996,238		
(B) 負債	-		
(C) 純資産総額(A-B)	405,956,176		
元本	406,872,006		
次期繰越損益金	△ 915,830		
(D) 受益権総口数	406,872,006口		
1万口当り基準価額(C/D)	9,977円		

* 期首における元本額は237,822,978円、当作成期間中における追加設定元本額は798,521,779円、同解約元本額は629,472,751円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）	999円
ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）	999円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）	1,995円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）	1,999円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）	1,101円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）	1,702円
ダイワ米国株主還元株ファンド	1,043円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）	1,952円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）	1,908円
ダイワ/パリュール・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド	1,978円
世界M&A戦略株ファンド	1,602円
ダイワ・ブラジルのリアル債α（毎月分配型）-スーパー・ハイインカム- α50コース	49,911円
ダイワ・ブラジルのリアル債α（毎月分配型）-スーパー・ハイインカム- α100コース	49,911円
S & P 500（マルチアイ搭載）	106,168,088円
iFreeETF S & P 500ダブルインバース	300,585,799円
ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）	1,019円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,977円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は915,830円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項目	当	期
(A) 配当等収益	146,307円	
受取利息	159,075	
支払利息	△ 12,768	
(B) 有価証券売買損益	100	
売買益	100	
(C) 当期損益金(A+B)	146,407	
(D) 前期繰越損益金	△ 621,909	
(E) 解約差損益金	1,591,751	
(F) 追加信託差損益金	△ 2,032,079	
(G) 合計(C+D+E+F)	△ 915,830	
次期繰越損益金(G)	△ 915,830	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。